

# 特定非営利活動法人 杏 (所在地：愛知県瀬戸市)

**事業名** 瀬戸市における民間団体との協働による障害者生涯学習プログラムの開発

**主な連携先** 瀬戸市まちづくり協働課、瀬戸市教育委員会

**主な対象** 市内の障害福祉事業所利用者(18才～50代)

## 事業の趣旨・目的

- ・公民館などでの障害者の生涯学習の実施
  - ・地域が障害理解を深め、地域で支える体制を検討する
- ↓
- ・学校卒業後の障害者の多様な学習活動の普及・実現をめざす

## 事業実施体制

- ・受託法人と連携先を中心とした事務局（事務局会議10回予定）
- ・連携協議会（3回予定）  
 主な構成員:行政(瀬戸市、瀬戸市教育委員会)、専門家(大学教授、医師)、福祉(福祉事業所)、教育(特別支援学校)、親の会、など

## 学習プログラムの内容

従来より瀬戸市の特別支援学校で積極的に取り組んできた「ボッチャ」競技の体験・環境を活かして、学校卒業後の障害者も生涯学習の一環として「ボッチャ競技」に参加、活動できる場の整備、および障害者生涯学習への地域の理解を深めるため、以下の取組をおこなった。

- ・障害福祉事業所対象のボッチャ講習会
- ・地域ボランティア対象のボッチャ講習会
- ・「第19回瀬戸ボッチャ大会」への障害青年チームの参加(初)、ならびに公民館職員のボランティア参加
- ・成果報告会での障害青年自身によるボッチャ大会参加の報告

## 研究の成果と課題

- ・行政と連携することにより、広く学校や公民館と関わりながら事業を展開することができた。
- ・事業に参加した障害福祉事業所が余暇活動にボッチャを取り入れる等、障害青年の新たな意欲や楽しみを創出をする機会となり、継続的なボッチャの推進に繋がった。
- ・ボッチャ活動を検討している公民館があり、障害者の生涯学習の実施に至るきっかけ作りとなった。
- ・アンケート結果の内容や成果報告会の参加者の少なさから、事業、特に障害者の学校卒業後の学び、生涯学習の必要性の周知啓発に課題があることが分かった。

## その他研究の詳細など



NPO法人杏Facebook



瀬戸市ホームページ



林ともみのともみとともに  
ブログ

